別記第十号様式を次のように改め、同様式を別記第十一号様式とする。

別記第十一号様式（第十三条関係）

覚醒剤原料輸入（輸出）許可申請書

覚醒剤取締法第 30 条の６第４項の規定により覚醒剤原料の輸入（輸出）の許可を申請します。

年　　月　　日

住　所

氏　名　　㊞

地方厚生（支）局長　　殿

指定の番号及び年月日	
業務所の所在地及び名称	
輸入（輸出）の品目及び数量	
輸入（輸出）の期間	
輸出（輸入）者の氏名及び住所	
輸入（輸出）港名	
参考事項	

備考

１　用紙の大きさは、Ａ４とすること。

２　字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。

３　申請者が法人の場合は、氏名欄には、その名称及び代表者の氏名を記載すること。

４　輸入（輸出）の品目欄には、一般的名称を記載すること。

５　参考事項欄には、輸送の方法その他参考となるべき事項を記載すること。

別記第九号様式㈢の次に次の１様式を加える。

別記第十号様式（第十二条関係）

医薬品である覚醒剤原料携帯輸入（輸出）許可申請書

	品　名	数　量
携帯して輸入（輸出）しようとする医薬品である覚醒剤原料		
入国（出国）する理由		
医薬品である覚醒剤原料の施用を必要とする理由		
入国（出国）の期間		
入国（出国）港名		

上記のとおり、医薬品である覚醒剤原料を携帯して輸入（輸出）したいので申請します。

年　　月　　日

住　所

（ローマ字）

氏　名　　㊞

地方厚生（支）局長　殿

（注意）

用紙の大きさは、Ａ４とすること。